

SRダンパー(制振シート)の製品仕様一覧表

1.SRダンパーの特徴

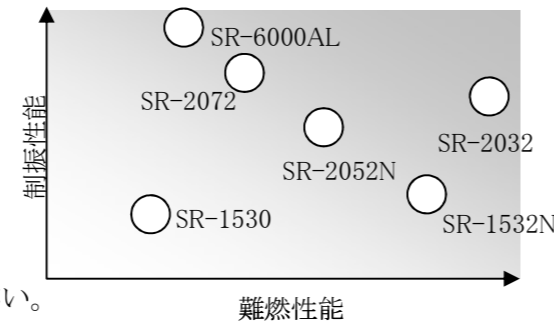
品番	特徴
SR-2032	単層で最も優れた制振性能と難燃性能(UL94V0)を有した樹脂系シート。優れた耐油性、耐久性を有します。
SR-2052N	優れた制振性能と遮音性能及び難燃性能(UL94V0)を有した単層型樹脂系シート。
SR-1532N	優れた制振性能と難燃性能(UL94V0)を有した単層型ゴムアスファルト系シート。
SR-1530	難燃性(UL94)を必要としない汎用の単層型ゴムアスファルト系制振シート。
SR-2072	柔軟性、高制振性能の両方を兼ね備えた単層型ゴム系シート。
SR-6000AL	自己粘着性を持ち、非常に優れた制振性能を有するAI箔層拘束型のブチル系制振シート。

※シートの粘着加工品もラインナップしています。粘着加工品は品番の末尾に「A」がつきます。

2.製品の標準寸法

	SR-2032	SR-2052N	SR-1532N	SR-1530	SR-2072	SR-6000AL
厚み	1mm 2mm 3mm	2mm 3mm	1mm 2mm 3mm	1mm 2mm 3mm	1mm 2mm 3mm	1mm 2mm 3mm
基本サイズ	500mm × 1000mm			600mm × 900mm	600mm × 500mm	

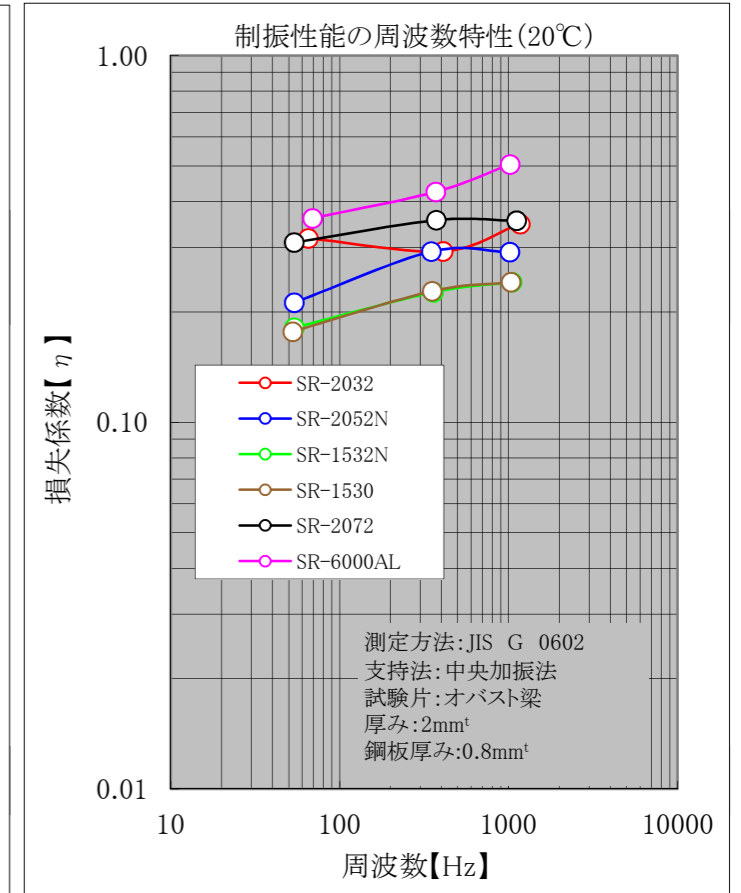
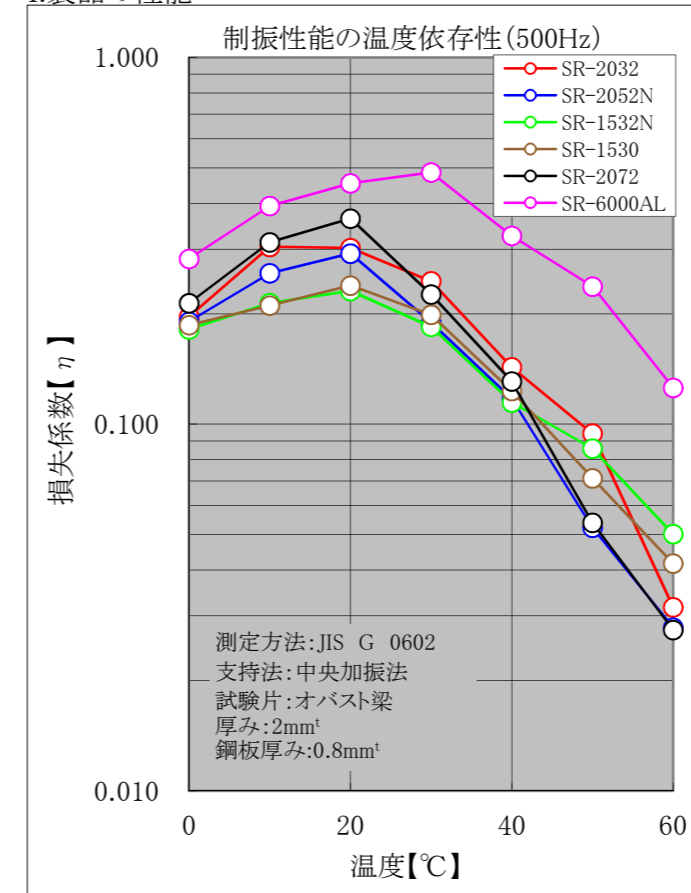
※原反製品のため幅、長さ共に余尺があります。他サイズはご相談ください。



3.製品の物性と性質

		SR-2032	SR-2052N	SR-1532N	SR-1530	SR-2072	SR-6000AL
物理特性	比重	1.65±0.1	2.25±0.1	1.65±0.1	1.70±0.1	2.2±0.2	1.80±0.1
	硬度【HS(A)】	95±5	95±5	55以上	55以上	85±10	-
	引張強度【MPa】	5.5以上	1.5以上	0.8以上	0.8以上	1.0以上	-
粘着加工品の粘着力	90°ピール剥離強度	10N/25mm以上または材破					9.8N/25mm以上又は材破
	180°ピール剥離強度	15N/25mm以上または材破					-
難燃性	自己消火性 UL94V0認定 (0.5mm以上)	自己消火性 UL94V0認定 (1mm以上)	自己消火性 UL94V0認定 (1mm以上)	FMVSS302相当			
材質	合成樹脂系		ゴム・アスファルト系		ゴム系	ブチル系	
環境性能	RoHS/RoHS2規制	対応している					
	REACH規制 (SVHC 1~18次リスト)	意図的な使用・添加はなし					
	JGPSSI	レベルA化学物質の意図的な使用・添加はなし					
耐油性	機械油・加工油	良好	良好	溶解する	溶解する	良好	溶解する
	軽油	良好	良好	溶解する	溶解する	良好	溶解する
耐薬品性	溶剤(トルエン)	膨潤するが溶解はしない		溶解する	溶解する	溶解する	溶解する
	強酸(塩酸)	良好	良好	良好	良好	良好	良好
耐水性	良好	良好	良好	良好	良好	良好	
耐熱性	常用温度範囲	0~60℃		10~70℃		0~60℃	0~60℃
	最大許容温度	70℃		80℃		70℃	80℃

4.製品の性能



5.保管上の注意点

- 製品の劣化を防ぐ為、必ず直射日光と雨濡れを避けた涼しい場所に保管してください。
- 製品の損傷や変形を防ぐ為、製品は立て掛けないで必ず平らな面に平積みした状態で保管してください。その他、製品に過度な力が加わるような保管をした場合、製品の特性上、損傷や変形が発生する恐れがあるので注意してください。

6.使用上の注意点

- 当製品の粘着加工品を貼り付け施工する場合、被着面に油分、水分(結露等)、ほこりなどが付着していると十分な粘着強度が得られませんので、必ず被着面をよく清掃した上でシートの貼り付け施工を行ってください。
- 当製品及びその粘着加工品の切断・打抜き加工や貼り付け施工をする場合は、常温環境下で行ってください。特に低温下では製品の特性上、シートが硬くなる傾向がありますので、必要に応じてヒーターで加温する等してこれらの作業を行ってください。
- 当製品の粘着加工品を貼り付け施工する場合、空気を巻き込まないように、離型紙を徐々に剥がしながら、汎用の圧着ローラー等を用いて十分な転圧を行ってください。
- 粘着加工された製品については、工場出荷後3ヶ月以内を目安に使用してください。
- 粘着加工がされていない当製品を貼り付け施工する場合は、汎用のゴム系接着剤、エポキシ接着剤を用いることができますが、その場合は事前に接着強度を十分に確認した上で、上記(1)~(3)に準じた要領で貼り付け施工を行ってください。

